

## TruPhase の追加導入(3) —サブシステムへの適用—

### 1. はじめに

TruPhase の追加導入の目的は、EMT981 や SA11-S1 のバランス出力の中継用ですが、併せてサブシステムへの組み込みによる音質向上に使えるかどうか検討します。

### 2. TruPhase の追加導入の設置と結線

TruPhase の追加導入の設置は、前報(1)のとおりです。

サブシステムへの組み込みは、下記のような結線で行います。

**TruPhaseB 入力**

Unbalance1 入力端子 form TruPhaseA

**TruPhaseB 出力**

Unbalance 出力端子 to PX25 Single (TANNOYⅢLZ 駆動)

動作確認は次のように実施します。

TruPhaseA はアンバランス入力し、TruPhaseB のアンバランスに出力をします。

TruPhaseB はアンプにアンバランス出力します。

### 3. TruPhase の動作確認

ヴォリューム調整と位相反転は TruPhaseA と TruPhase B で行うわけですが、両方で調整が必要です。

TruPhaseA の入力音源は、下記を使用しました。

**Brooklyn DAC+からのアンバランス入力**

PC による Spotify の再生

パガニーニ 24 の奇想曲

神尾真由子 (ヴァイオリン)

**Leak Point1 からのアンバランス入力**

Garad401 によるアナログの再生

キングレコード SKA-104

愛と自然の詩

倍賞千恵子

**4716CD トランスポートと CCV-5 と DAC-1 からのアンバランス入力**

4716 による CD の再生

EMI TOCE-10299

モーツァルト歌曲集

エリー・アメリック（ソプラノ）

イエルク・デムス（ピアノ）

いずれの音源、再生経路とも問題なく再生できました。Ex-Pro SV-1 との音質比較や他のサブシステムへの適用は引き続き検討します。

#### 4. まとめ

**TruPhase** を追加導入し、サブシステムへの組み込みの動作確認が完了しました。

以上